

かしの木



夏季休業中の研修会の様子をお伝えします

今年度も夏季休業中に教育センターにて様々な研修会を行いました。講師の話を中心に聞いたり、他校の先生方と活発に協議したりするなど、参加された先生方全員が「主体的な教師の学び」「協働的な教師の学び」を実現する研修会となりました。

先生方の感想からは、これからの自身の実践につなげるだけでなく、自校や周りにも広めていこうとする研修に対する意識の高さも見られました。

初任者研修 第5～9回機関研修

初任者が実践的指導力と使命感を養い、幅広い知見を得ることができるよう、夏季休業中に5日間の研修会を開催しました。生徒指導・教育相談初級研修や社会教育施設利用、博学連携に関する研修、各教科に特化した研修を行いました。

教科研修では、学習指導要領で求められている内容や授業計画の立て方、評価の仕方、ICTの活用等についての研修が行われました。講師の先生から様々な指導技術等について学ぶことができ、有意義な時間となりました。



教育フェスタKAWAGOE 8月7日

今年度で最後の開催となった教育フェスタKAWAGOE。今年度も双方向を意味する「Interactive インタラクティブ（双方向）」をテーマとし、発表者と参加者がオンラインならではのやりとりを通して、自身の学びを広げ深める一日となりました。

午前の特別公演は、「問題を見いだす力の重要性と可能性」と題して、十文字学園女子大学教授の塚田昭一先生からご講演をいただきました。参加された先生方は、問題を見いだす力を育成する学習指導や学習評価を、全国各地の実践を通して学ぶことができました。午後には、企業も参加し、「ICTを生かした授業づくり」や「個別最適な学びの実現」等、13にも及ぶ様々な実践発表が行われました。全ての講座を通して、総勢466名の先生方が参加し、多くの学びがある一日となりました。

川越市イングリッシュキャンプ 8月24日

小学生に英単語や簡単な英会話に親しんでもらうため、今年度も「川越市イングリッシュキャンプ」を開催しました。

事前に応募した市内の小学校3～6年生、44名が参加しました。市立小中学校で英語を教える25名の英語指導助手が、夏季休業中に企画や準備を行い、6つのアクティビティを用意しました。参加した児童は6つのアクティビティを、インストラクターを務める英語指導助手の助けを借りながら、英語を使用してまわりました。全てのアクティビティ終了後は、グラウンドで水風船を用いたゲームを行いました。同じチームの仲間とともに、笑顔でゲームに参加する児童の姿が印象的な一日となりました。

